

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 海津特別支援学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和7年11月6日(木) 13:15～15:15
- 3 開催場所 海津特別支援学校 会議室
開催にあたり、命を守る訓練に運営協議会委員が参加
- 4 参加者

会 長	児玉 泉	民生委員(主任児童委員)
副会長	大橋 恵美子	共同生活援助れんげの家 所長
委 員	六鹿 正規	海津市商工会 副会長
	細井 豊年	海津市平田町今尾地区 旧区長
	菱田 とよ	海津市更生保護女性会 会長
	山本 隆之	障がい者センター あいさんハウス・ぎふ施設長
	棚橋 理恵	輪之内町発達支援教室そら 児童発達支援管理責任者
	大西 菜保美	海津特別支援学校 PTA会長
学 校 側	井上 真典	校長
	岡田 里香	教頭
	岩田 成生	事務長
	高田 亜希子	小学部主事
	竹村 いづる	中学部主事
	橋田 直也	高等部主事

5 会議の概要(協議事項)

- (1) 本校の現状について(校長)
- (2) 各部の状況、児童生徒の様子について(各学部主事)
- (3) 学校評価アンケートの集計結果について(教頭)
- (4) 委員からの意見

①作業体験について

意見1:大変楽しく体験できた。短い時間だったが作業に没頭してしまった。(複数)

意見2:生徒と直接受け答えでき、触れ合うことができた。また、生徒が周りの生徒のことを気にかけて作業しているのもよく分かった。

意見3:生徒と教師の関係がよい。陶芸は、やり直しができるという面があり、施設でも参考にしたい。

意見4:幼い頃の児童生徒の姿と比較すると、人とのやりとりや言葉の面で、成長している。

意見5:言葉がない生徒も、表情や行動で自分の思いを伝えるという姿がよい。物を作ることで、物を大切にする気持ちも育つ。

意見6：どの生徒も一生懸命に取り組んでいた。一つの商品になるまでには様々な人の手が加わり、労力が必要であることを実感した。

意見7：作業内容は難しく、少し体験した程度ではできない。新しい製品を作り出す教師の発想が素晴らしい。物を作る楽しさを今後も伝えてほしい。

②学校及び学部の実状と取組について

意見1：「教育」というが、「教」の部分が強く「育」がやや弱いと捉えている。勉強ができて
も挨拶や人としてのマナーを学んでいない風潮がある。本校は、「育」を大事にしており、
元気よく児童生徒や教師が進んで挨拶している。（複数）

意見2：海津市と採用等について話す機会がある。「適材適所」として本校生徒の採用について
話題提供をしていきたい。

意見3：外部人材活用の取組みが素晴らしい。施設でも利用していきたい。

意見4：幼少期の児童生徒の様子と比較すると、言葉が出てきている、人と関わりがもてる等、
それぞれに成長が見られた。現在、一人一台スマートフォン所有、核家族化等が進んで
おり、人との関わりが希薄である。地域の特別支援学校として心強い存在である。

意見5：様々な行事の参観をしたり、教諭と連絡帳で報告・相談したりしている。家庭と学校と
で連携していくことが大切である。

意見6：子どもたちが元気に笑顔で登校し、学習活動に取り組んでいることが素晴らしい。

意見7：様々な活動を通して、体幹機能の向上、集団でのルール習得、物づくりの習得等、様々
な成長に繋がっている。

意見8：学校目標に向かって、日々取り組んでいることがよく分かった。運営協議会委員として
力になれることがあれば協力したい。

意見9：高等部の実習・就労先の開拓はどのように行っているのか。

⇒進路支援部を中心に開拓をしている。また、保護者の希望を鑑み、進路支援部が開拓
する場合もある。

③学校評価アンケートについて

意見1：十分によい評価だといえる。特に、回収率100%は、学校に対して協力し、意見や期待を
もっているという表れである。この高評価を継続してほしい。（複数）

意見2：「分からない」という回答があるが、それは質問に対して真摯に向き合った答えである
という捉えでよい。

意見3：「あまりあてはまらない」と回答した方は、学校を理解しようとしている。

意見4：アンケート結果よりも、そこから見えてきたものに対し、今後どうしていくのかを考え
ることが大事である。アンケートの考察として、対策案を提案されたことは素晴らしい。
母体数が少ないので、数字に一喜一憂することなく、改善をしていくことが大切である。

意見5：アンケートの項目が長年同じである。今の時代に合っていない項目も見受けられるが、
今後見直すことはあるのか。

⇒県指定の項目については、委員から意見があったことを伝える。学校独自項目は、今
後検討する。

6 会議のまとめ

- ・第2回学校運営協議会では、学校評価アンケート結果の説明と各学部の活動説明を行った。
- ・学校運営協議会委員の意見を真摯に受け止め、学校運営の改善を図りたい。
- ・第3回は令和8年1月29日（木）を予定している。